

第10号

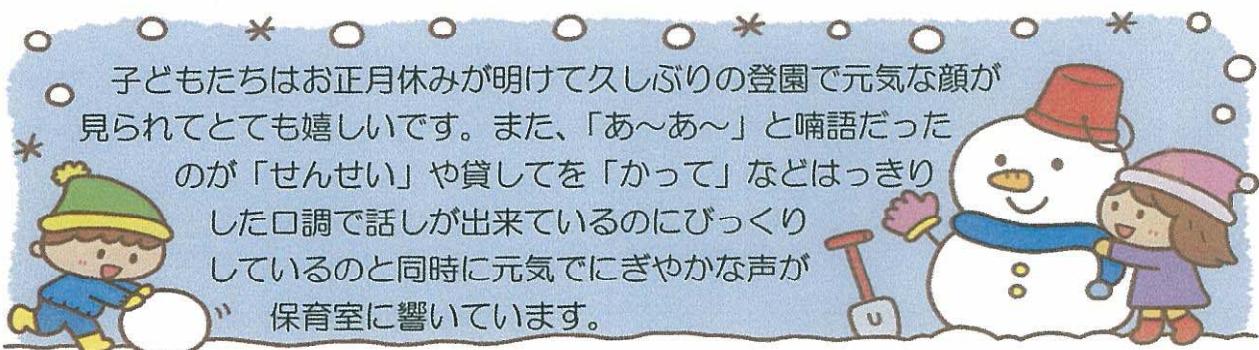


平成25年1月10日(木)

新年明けましておめでとうございます。

年末年始はご家族で出かけたり、親戚の方が集まつたりと楽しく過ごされた事でしょう。今のひよこ組は1歳2ヶ月から1歳9ヶ月の子どもたちで大きくなり活発になってきました。これからも、歩くことの楽しさやままごと遊びなど友だちとふれながら、食事も離乳食より幼児食へと向かっています。それぞれの育ちを支えていきたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



《お気に入りの絵本の紹介をします》



「もこもこもこ」の絵本です・・・保育士が「もこ」と読むと子どもたちが「もこ」と言い、保育士が「パ～ン」と言うと両手で叩きながら口で「パ～ン」と言い、保育士の真似をしてにこにこ笑いながら聞いています。絵本が大好きな子どもたちです。



☆今、保育室ではままごと遊びで本物のしゃもしやスプーン、フォークを持って食べる真似をしたり私たち保育士に「どうぞ~」と言う様に持つて来てくれます。お家でままごと遊びはしゃもしやボールなどを使って如何でしょうか?

〇歳児 坂本・古野



スミレぐみだより No.10



おとぎ話



H. 25、1月 10日(木)

寒いお正月でしたが、元気に登園して来た子どもたちの笑顔で新しい年への始動のスイッチが入り、保育園中がパッ！と明るくなりました。

保育室に入ると、お友だちや保育士とすぐに遊び始めた子どもたちに、年末年始を楽しくすごされたことの満足感が感じられます。

日々、成長していく子どもたちは、明るい希望であり、喜びです。今年も、お家の方々と共に子どもたちを守り、その成長を支えていきたいと思います。

新年 おめでとう！



★手をつなごう！



遊びの中で保育士が「手をつなぎましょう」と誘うと子どもたちから、隣のお友だちに手を出してつなぐようになりました。3・4人の小さな輪ですが、いくつも出来ます。つなぎ合った手と手、お互いの顔をじーと見つめ



合っています。
お友だちと一緒に遊びたいという気持ちが育ち始めているように思います。



★絵本大好き

くまさん
くまさん
なにみてるの？



★トイレでおしっこ出たよ（排泄のトレーニング）

排尿間隔に合わせて「おしっこ、してみようか」とトイレに誘うと、オムツがぬれても、おしっこの出る子どもたちが増えてきました。もう、パンツをはいている子どもたちは、自分から知らせることもあります。「しっこ、でたあ」と子どもが言うと「すごいね、出て良かったね」と保育士みんなでほめています。

様子をみながら、個人差に合わせてすすめていますが、トイレで出ても、もらしても、おしっこの出たことが喜びとなる年齢ですね！



★1月はどんど焼きやもちつきがあります。

子どもたちの健康や安全を願う伝承行事です。寒中の時ですが、風の冷たさや火のぬくもりを感じる冬ならではの楽しさがあります。どんど焼きの煙で子どもたちの頭を撫でて、強くて賢い子どもになりますようにとお願いします！

(記 福岡)

ちゅうりっぷだより

平成25年1月10日 発行



21日の生活発表会は見に来てくださってありがとうございます。子どもたちもたくさんの方に見に来ていただき、少し緊張してしまいいつも通りとはいきませんでしたが、去年よりも成長したところを見ていただけたのではないかと思います。出番前の子どもたちは、不安そうで何度も覗いて「たくさんお客様いるね!」「すごいね」と言っていました。ちゅうりっぷ組の順番になると、子どもたちも楽しんでステージに立っており最後には「楽しかったね」「また、発表会したいね」と言っていました。

 **Merry Christmas**

～クリスマス会～

25日には3歳以上児さんと一緒にクリスマス会に参加しました。20分程の会でしたが、しっかりと座って参加しており、サンタさんからもプレゼントをもらっていました。部屋に帰ると、「コスモスさんみたいだつたね。」とお兄さん、お姉さんの気分を味わえたうれしさをお友達と伝えあっていました。



～正月遊びをしよう～

お休み前に凧揚げの話をしました。最初は、凧は海の中にいるタコだと思っていたようで、「海で泳いでるよ」や「足がたくさんあるんだよ」と言っていました。凧の絵やたこあげの歌をうたうと、「僕（私）も凧作りたい」と言って、「大きな凧を作る」と意気込んでいました。これから、みんなで凧を作っていくと思っています。どんな凧ができるか楽しみです。



～箸を使いたい～

コスモス組に向けて、歯磨きを一人でしたり、箸を使っての食事が出来る子どもたちが増えて、少しお兄ちゃん、お姉ちゃんになった子どもたちです。子どもたちは、箸を使っての食事に対しての憧れが強いようで、ままごと遊びでエジソン箸でスポンジごちそうを食べるマネをしたりしています。食べ終わると、「おかわりください」と言って、再度挑戦しています。スポンジがつまめたら大豆へと、だんだん小さく細かいほうへと進んでいきますが、なんとかつかもうと頑張っています。

第10号



こすもすだより

平成25年1月10日(木)

あけましておめでとうございます！

年末年始のお休みがあけて、久しぶりに保育園に登園すると、ちょっぴり泣いたり、照れたりしていた子どもたちでした。「お休みの時、おじいちゃん、おばあちゃんのお家に行ったよ。」「おもちを焼いてね、砂糖としょうゆつけて食べたよ。」「温泉に行って、大きいお風呂に入ったよ。気持ちよかったです～。」などとお休み中の様々な出来事をお話してくれました。

また、各地でインフルエンザやノロウィルスが猛威を奮っていましたので、子どもたちの元気な姿を見て、ほっとした想いでした。

寒さの中でも少しずつ新芽を膨らませる木々のように、子どもたちが今まで蓄えていた力をゲンと発揮する保育の4期、最後の仕上げに入ります。進級するまでの間に、子どもたちはどんな成長や変化を見せてくれるのでしょうか？日々のちょっとした成長や変化を見逃さないようにしっかりと見守り、保護者の方々と共に喜びを分かち合いながら、子どもたちを支えていきたいと思います。



☆お正月遊び☆

カルタ、こま回し、羽根つき、凧揚げなどなど、お正月遊びには種類がたくさん。子どもたちは、どの遊びにも興味津々です。中でも、特にカルタに夢中になっていて、カルタをし始めると、「私もするー！」「ぼくもしたい！」と次々に集まります。

昔から代々受け継がれているお正月遊びや伝承遊びをこれからも大切にしていきたいですね。



☆七草がゆ☆

7日の昼食で七草がゆをいただきました。七草がゆを見て、「これ何だろう？」と首をかしげ、不思議そうにしている子どもたち。七草がゆに入っている春の七草（セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ）の実物を見せながら、七草がゆをどうして食べるのか子どもたちに話しました。その話を聞いた後、子どもたちは「いま、お腹をお掃除してくれるかな？」「ゴシゴシってブランできれいにしてるんじやない？」そんな会話をしながら、食べていました。3歳児の子どもたちには、実物を見せながら話をする実際指導の大切さをあらためて感じた出来事でした。



3歳児担任 嶋津 由佳



平成25年 1月 10日(木)発行

明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで楽しいお正月を過ごされた事と思います。新しい年の始まりは、楽しいことが起こりそうな予感と期待にあふれています。今年も元気で笑顔いっぱいの一年になりますように。

お正月の行事は、七草に鏡開き、どんど焼き、もちつき。今年の無病息災を祈りながら大寒が過ぎると一日一日春が近づいてくることを実感できて、これから行事がたのしみです。こんな季節の移り変わりを子ども達と一緒に楽しみながら越していくたいと思います。



『お正月遊び』

お正月遊びには、日本の伝統を知るとともに、さまざまな事を学べるよい機会です。独楽まわし、凧揚げ、カルタ、すごろく、はねつき…。作ったり遊びの楽しさも体験して欲しいと思っています。



『折り紙で何を折ろうかな?』

昨年の生活発表会では、成長した子ども達の姿を見る事ができました。緊張する姿も見られましたが、鍵盤ハーモニカの演奏や、歌唱、楽器演奏、劇等と子ども自身が楽しんで出演することができました。



最近では、“折り紙大好き!!”な子ども達。「ヘビをつくろう!」「今日は何色の折り紙にしようかな~。」と集まっていますよ。手裏剣など何度か折って覚えた友だちは、「教えてあげるよ~。」と微笑ましい姿も…。作り方が分からなっても諦めず、「ここまで出来たけど次一緒にして?」と本を片手に持ってきます。丁寧に角と角を合わせたり折り筋をしっかりつけて正確に身につけようとする姿を見せて子ども達は、自分自身の力で伸びようとしています。新年をどんな姿で羽ばたいてくれるか希望の年です。

4歳児 中村 友美 有田 洋子



H24. 1. 10 (木) 発行

あけましておめでとうございます。新しい年の第一歩が始まり、改革の政治が私たちの生活のよりよい方向に向かうことを祈ります。

子どもたちは、正月遊びを楽しみ、カルタやはねつきが園内を松の内らしい雰囲気しています。

「子どもたちの書き初め」

☆新年を迎えて、どんな人になりたいか、どんなことをやりたいかを書き初めにしました。小さな胸で素敵な思いを抱いていることを知り、うれしく思いました。

井手：お友だちにやさしくできる人になりたい。

岩尾：力が強い人になりたい。

坂本：お手伝いをたくさんしたい。

嶋村：好き嫌いなく、ごはんを残さず食べたい。

知暉：泣かない強い人になりたい。

浩夢：逆上がりができるようになりたい。

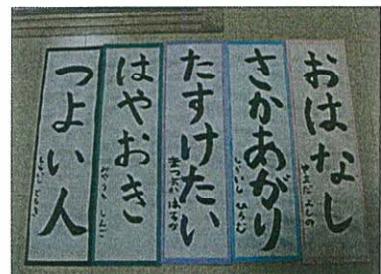
中田：跳び箱 5 段が跳べるようになりたい。

松岡：困っている人がいたら助けたい。

宮内：小学校に行くようになるので、早起きをしたい。

山田：みんなの前で、自分が思ったことを言えるような人に
なりたい。

山本：人の気持ちを考えられる人になりたい。



「大掃除」

年末に保育室や絵本コーナーなどの大掃除をしました。「ありがとうの気持ちを込めて、きれいにしようね。」と子どもたち。自分のロッカー内や色画用紙を入れているかごなどもきれいにしました。きれいになった部屋を見て「やっぱり、きれいなほうがいいね。」「使った後、今みたいにきれいに片付けよう。」と、話していました。年末年始はお家の方が忙しくて大変だということを知り、“私は食事を運ぶ手伝いをしたい”“僕はお風呂掃除をしたい”と子どもたちの方から声が上がってきました。新年の挨拶と共に子どもたちから昨年末の約束を守って、お家でも大掃除をしたよという話をたくさん聞き、新しい年の力強い一歩を感じました。